



令和8年6月1日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国海軍艦艇の動向について

海上自衛隊は、令和8年5月26日（火）以降、引き続き、中国海軍クズネツォフ級空母「遼寧」（艦番号「16」）を含む複数の中国海軍艦艇が、以下のとおり太平洋上の海域において航行していることを確認した。

日時	位置	確認された艦艇
5月26日（火）	沖ノ鳥島の南西 約1090km	クズネツォフ級空母「遼寧」（16） レンハイ級ミサイル駆逐艦（104） ジャンカイⅢ級フリゲート（545）
5月27日（水）	宮古島の南 約790km	クズネツォフ級空母「遼寧」（16） レンハイ級ミサイル駆逐艦（104） ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦（124）
5月28日（木）	宮古島の南西 約590km	クズネツォフ級空母「遼寧」（16） レンハイ級ミサイル駆逐艦（104） ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦（124） ジャンカイⅢ級フリゲート（545） フユ級高速戦闘支援艦（901）

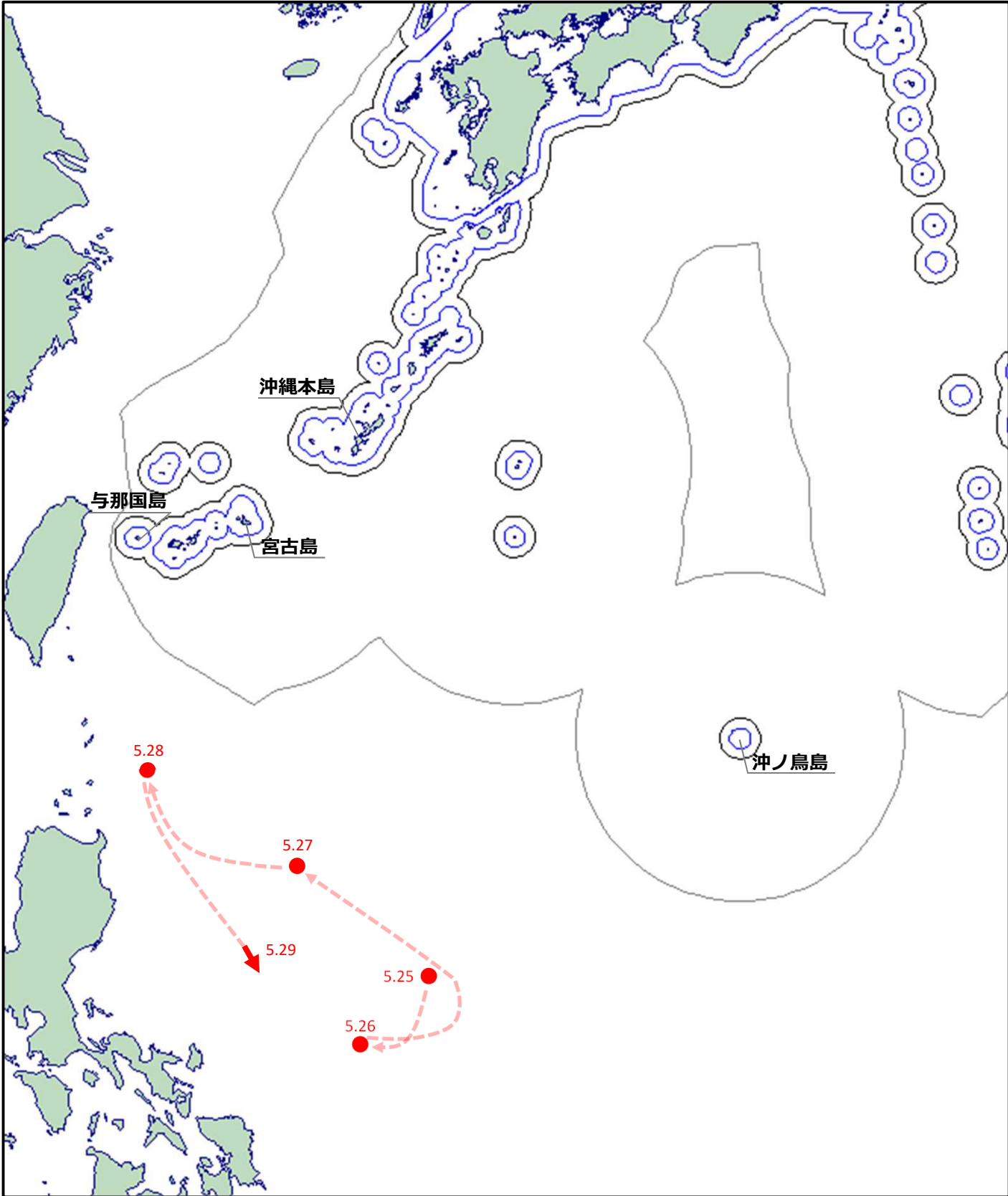
※ 確認された艦艇欄の括弧書きは艦番号を示す。

また、空母「遼寧」からの艦載戦闘機及び艦載ヘリによる発着艦を、26日（火）に約80回、27日（水）に約50回、28日（木）に約40回、それぞれ確認した。これにより、26日（火）から28日（木）までに確認した発着艦は、計約170回となった。

その後、29日（金）にクズネツォフ級空母「遼寧」（艦番号「16」）、レンハイ級ミサイル駆逐艦（艦番号「104」）及びルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦（艦番号「124」）の計3隻が、太平洋上のフィリピンの東の海域を南東進したことを確認した。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊の第5水上戦隊所属「あさひ」（佐世保）により、警戒監視・情報収集を行った。

行 動 概 要



● - - - -> : 中国空母「遼寧」の動き